

(5) 学校経営達成目標とそのための方策

平成 27 年度 達成目標 郷土妹背牛を誇りに思う心・課題を超克する学力・困難な環境を逞しく生き抜く体力

3 学期達成評価 低学年（地域のよさの広報）／ 中学年（地域の伝統文化の新聞発表。次年度の課題の列挙）／ 高学年（起業デザインによる企画書の作成，提出）

↑
妹背牛小郷土祭（12 月 21 日低学年は調査してきた郷土の文化に触れる日。中学年は経験してきた郷土の文化を低学年へ伝承する日。高学年は創造した郷土の起業を発表する日。）

↑
学力 課題決定能力（記録→列挙→選択）⇒情報収集能力（インタビュー→ネット検索→レファレンス）⇒課題解決・プレゼン能力（スピーチ→セッション→新聞・ポスター→PC データ提示→レポート）

中心課題 低学年・郷土の現在（身近な人，施設，文化）／ 中学年・郷土の過去（郷土の大人，現在と過去の比較，伝承文化とその意味）／ 高学年・郷土の未来（郷土PR，起業企画）

3 高学年郷土妹背牛（中学年で習得した課題解決能力を活用し，郷土をより知り，郷土の発展・未来，自らの生き方を発見するための課題を持ち，情報収集を通して解決し，町へ提案する。）

2 中学年郷土妹背牛（「郷土妹背牛」を誇りに思う心を育てるための課題，課題を解決するために活用できる収集・発表能力，能力を用いて課題を解決するための心身の力を育てる。）

1 低学年生活科（具体的な活動や体験，自分と身近な人々，社会及び自然とのかかわり，自分自身や自分の生活について考えさせ，その過程において生活上必要な習慣や技能を身に付け，自立する。）

目標 低学年（郷土の人，物，文化に触れて誇りを持つ。）／ 中学年（郷土から課題を見つけ，その改善を考える。）／ 高学年（郷土での起業をデザインし，自分の生き方に活かす。）

創設 郷土妹背牛科（生活科 35 時間，「総合的な学習の時間」70 時間）

「郷土妹背牛を誇りに思う」100%達成

自尊感情の育成 「自分によいところがある。いじめは絶対に

いけない。決まりを守る。学校は楽しい」100%達成

3 学期重点 尊重（重点徳目「努力・畏敬・家族愛」）

共同学習授業による他者尊重の心の育成

11 月 4 日道徳授業公開日（公開研究会開催）

2 学期重点 成長（重点徳目「善悪・生命・郷土愛」）

いじめアンケート・個別面談・優しい声掛け・カウンセリング

校内委員会の充実・特別支援全学級公開授業（校内研）

自尊感情の実態把握 「自分によいところがある。いじめは絶

対にいけない。決まりを守る。学校は楽しい」

1 学期重点 明朗（重点徳目「礼儀（挨拶）・感謝・思いやり」）

徳力 「明るく，心豊かな子」の育成

市販テスト結果交流（学級平均 90 点超え）

希望者による児童英検受検 10%達成（現状 0%）

全学年漢検・数検模擬試験 2 月実施 100%達成（現状 0%）

合唱交流会・授業参観・乗り入れ授業による小中連携

重点・特別支援・生徒指導・QU・ICT・服務研修実施

6 月指導法提案型・10 月研修総括型国語科公開研究会開催

補充型予告放課後学習（週 1 回，長期休業中 4 日）全学年実施

発展型放課後学習（月 2 回程度）3 年生以上 30%達成

3 年生以上希望者の漢検・数検受検 30%達成（現状 10%程度）

学習規律・朝学習・漢字指導の全校統一（研修係推進）

通常学級での支援（TT）・習熟度別指導・授業マネジメント

対策 下校時自学予定，朝「家庭学習カード」記入。自己集計。

↑ 家庭学習時間（学年×10 分間+10 分）達成 100%

知力 「よく学び，深く考える子」の育成

「体力カード」で経験比較（新体力テスト全項目全国平均超え）

QU 検査での要支援群児童 0 名達成

ふれあいタイムの充実・外遊びの奨励

薬物乱用防止教室

睡眠時間 10・9・8 時間の確保（テレビとゲームで 2 時間以内）

「早寝・早起き・朝御飯」の呼び掛け

朝読・読み聞かせ・読書マラソン（「読書カード」）全学年実施

性教育・命の教育授業実施

農業体験・植物栽培・花壇の草取り・「ゴミ 0 運動」実施

運動会種目の選択型（中学年），創作型（高学年）

体力 「心身ともに健康な子」の育成

校長の願い 国際社会で活躍する人・他者へ貢献する人へと育ててほしい。